

機能部品現地調達化研究事業の概要

1. 目的

- ・自動車機能部品現地調達へのステップを研究し、大分県の受注金額拡大への足がかりとする。
 - ・研究、マッチング活動を通して「提案型企業」の育成を図る。
- ※「提案型企業」…自力で課題設定ができ、周りを巻き込みながら受注活動ができる企業

2. 体制と実施内容

- ・主 催 : 大分県自動車関連企業会
- ・共 催 : ダイハツ九州株式会社
- ・実施機関 : (公財)大分県産業創造機構 自動車関連産業支援プロジェクトチーム
- ・実施場所 : ダイハツ九州株式会社 イノベーションセンター
- ・実施内容
 - [ステップ1] 展示部品の中からターゲット候補を決める。(深掘り企業を募る。)
 - [ステップ2] 候補にした部品の現地調達の可能性を探り、ターゲットを定める。
 - ・サプライチェーンの調査
 - ・発注企業(1次企業)訪問等により、現地調達のための課題を整理(発注企業の困り事調査し、課題の設定)
 - [ステップ3] 課題に取り組み(造り方研究、売込方研究)、発注企業へマッチング活動の深掘りを行う。
 - ・試作、提案のための勉強(部品の機能、要求品質等)
 - ・セールスポイントのアピール
 - ・発注側ニーズの掘り起こし
 - ・企業力向上のしかけとPR
 - ・現場運営レベル向上、改善活動支援(TPM, TPS)

3. 活動サイクル

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(第1回)									
・企業募集	↔								
・ステップ1 (ターゲット候補を決める)		☆							
・ステップ2、3		→							
(第2回)			↔	☆	→				
(第3回)					↔	☆	→		
(第4回)							↔	☆	→

4. 第1回の対象部品 ドア構成部品

(一例)



ドアミラーASSY



ドア インナーハンドル

- 対象部品●
- ・樹脂
- ・ゴム
- ・機械加工
- ・バネ
- ・プレス 等